

## 平成30年度 第3回 電子デバイス事業化フォーラム 開催報告

2018年11月10日（土）、福山市の福山職業能力開発短期大学校（ポリテクカレッジ福山）で第3回電子デバイス事業化フォーラムを開催しました。

このフォーラムは、高い技術力を持つ備後地域の半導体・電子デバイス製造装置分野の企業を中心に、その分野の専門家や大手企業の技術者による市場動向や最先端技術等についての講演、講師との交流、情報交換などを通じて地域ネットワークの拡充や事業化促進を図ろうとするものです。

今回は、「AI・IoTの最先端技術の動向と産業分野への展開」をテーマとし、（一社）人口知能学会の元会長で国立情報学研究所／総合研究大学院大学／東京工業大学の山田 誠二氏よりAIの現状と今後の展望を解りやすくご講演いただきました。次に早稲田大学理工学術院／（国研）産業技術総合研究所人工知能研究センターの尾形 哲也氏よりディープラーニングの基本的考え方やロボットとの関係を実映像を織り込みながらご講演いただきました。

また、岡山大学大学院自然科学研究科の五百旗頭 健吾氏よりこれからのセキュリティの脅威やそれに対する技術などの研究シーズをご紹介いただきました。

今回も多くの皆さまにご参加いただき、最先端技術の理解が深まり大変参考になったと好評の声を多くいただきました。

### 【開催概要】

日 時 2018年11月10日（土） 13:50～17:20  
場 所 福山職業能力開発短期大学校（ポリテクカレッジ福山） 大教室（福山市北本庄 4-8-48）  
主 催 公益財団法人 中国地域創造研究センター/中国経済産業局/備後半導体技術推進連合会  
共 催 福山職業能力開発短期大学校（ポリテクカレッジ福山）  
参 加 者 89名

### 【プログラム】

- (1) 開会挨拶：公益財団法人 中国地域創造研究センター 専務理事 増矢 学
- (2) 講演1：題目 「AI活用の現状と今後の可能性」  
講師 国立情報学研究所 教授／総合研究大学院大学 教授／東京工業大学 特定教授  
／一般社団法人 人工知能学会 顧問・前会長 山田 誠二 氏
- (3) 講演2：題目「深層予測学習の活用による多様なロボット動作学習」  
講師 早稲田大学 理工学術院 教授／国立研究開発法人 産業技術総合研究所  
人工知能研究センター 特定フェロー 尾形 哲也 氏
- (4) 研究シーズ紹介：題目 「IoT向け暗号計算チップの開発」  
講師 岡山大学 大学院 自然科学研究科 助教 五百旗頭 健吾 氏
- (5) 閉会の挨拶：備後半導体技術推進連合会（BISTEC） 副会長 藤井 修逸

### 【会場風景】



(山田氏)



(尾形氏)



(五百旗頭氏)



(全体風景)



競輪の補助事業

この事業は、競輪の補助を受けて実施しました。

<http://hojo.keirin-autorace.or.jp/>